

事 務 連 絡
平 成 2 1 年 1 月 8 日

都道府県国民健康保険主管課（室）
国民健康保険事業月報・年報担当者 様

厚生労働省保険局
調査課数理第二係

「75歳到達月における自己負担限度額の特例の記載例」の
一部訂正について

国民健康保険事業の統計・調査業務につきましては、日頃から格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきましては、平成20年12月26日付事務連絡「国民健康保険毎月事業状況報告書（事業月報）、国民健康保険退職者医療毎月事業状況報告書（退職者医療事業月報）、国民健康保険事業状況報告書（事業年報）及び国民健康保険退職者医療事業状況報告書（退職者医療事業年報）の記載について」の別紙としてお示ししたところですが、このうち「事例①」及び「記載例①」の一部を別紙の通り訂正すると共に、管内の各保険者への周知方よろしくお願い申し上げます。

(別紙)

7 5歳到達月における自己負担限度額の特例 の記載例

事例①

A[平成21年1月20日で75歳(一般:一般所得)]

(平成20年1月19日までの医療費)

○
A

外来
22,000円
(110,000円)

→

■75歳到達月の
自己負担限度額(一般所得)
6,000円
■償還額
16,000円 = 22,000 - 6,000

入院
40,000円
20,000円
2,200円
(200,000円)

→

■75歳到達月の
自己負担限度額(一般所得)
22,200円
■償還額
17,800円 = 40,000 - 22,200

↑

↓

★指定公費負担額
2,200円 = 22,200 - 20,000

→

■75歳到達月の
自己負担限度額(一般所得)
22,200円
■償還額
3,800円 = (6,000 + 20,000) - 22,200

※図中表記について
(被保険者)



(レセプトの種類)
法定負担額
一部負担金
指定公費負担
(医療費)

(もしくは自己負担額)

※赤字は現物給付化された高額療養費
※青字は現金給付による高額療養費

国民健康保険毎月事業状況報告書（事業月報）C表（2）
（平成 年度：平成 年 月）

月診療分

2. 高額療養費の状況

事例① 現物給付時		合算分		単独分				他法併用分	合計	現物給付分 （再掲）
		多数該当分	その他	多数該当分	長期疾病分	入院分	その他			
総数	件数						1	1	2	2
	高額療養費(円)						16,000	17,800	33,800	33,800
(再掲) 前期 高齢者分	件数						1	1	2	
	高額療養費(円)						16,000	17,800	33,800	
(再掲) 70歳以上 一般分	件数						1	1	2	
	高額療養費(円)						16,000	17,800	33,800	
(再掲) 70歳以上現役 並み所得者分	件数									
	高額療養費(円)									
(再掲) 未就学児分	件数									
	高額療養費(円)									
長期高額特定疾病該当者数								人		

2. 高額療養費の状況

事例① 現金給付時		合算分		単独分				他法併用分	合計	現物給付分 （再掲）
		多数該当分	その他	多数該当分	長期疾病分	入院分	その他			
総数	件数		1						1	
	高額療養費(円)		3,800						3,800	
(再掲) 前期 高齢者分	件数		1						1	
	高額療養費(円)		3,800						3,800	
(再掲) 70歳以上 一般分	件数		1						1	
	高額療養費(円)		3,800						3,800	
(再掲) 70歳以上現役 並み所得者分	件数									
	高額療養費(円)									
(再掲) 未就学児分	件数									
	高額療養費(円)									
長期高額特定疾病該当者数								人		

事例②

B[67歳(一般:一般所得)]

※平成21年1月15日に被用者保険の被保険者が75歳に到達したことで
国保被保険者となった旧被扶養者

(平成20年1月15日以降の医療費)



入院
90,000円
(300,000円)

→

■75歳到達月の
自己負担限度額(一般所得)
41,715円
=40,050+(300,000-133,500)×0.01
■償還額
48,285円=90,000-41,715

※図中表記について
(被保険者)



(レセプトの種類)
一部負担金
(医療費)

(もしくは自己負担額)

※赤字は現物給付化された高額療養費
※青字は現金給付による高額療養費

国民健康保険毎月事業状況報告書（事業月報）C表（2）
（平成 年度：平成 年 月）

月診療分

2. 高額療養費の状況

事例② 現物給付時		合算分		単独分				他法併用分	合計	現物給付分 （再掲）
		多数該当分	その他	多数該当分	長期疾病分	入院分	その他			
総数	件数					1			1	1
	高額療養費(円)					48,285			48,285	48,285
(再掲) 前期 高齢者分	件数					1			1	
	高額療養費(円)					48,285			48,285	
(再掲) 70歳以上 一般分	件数								0	
	高額療養費(円)								0	
(再掲) 70歳以上現役 並み所得者分	件数									
	高額療養費(円)									
(再掲) 未就学児分	件数									
	高額療養費(円)									
長期高額特定疾病該当者数								人		

2. 高額療養費の状況

事例② 現金給付時		合算分		単独分				他法併用分	合計	現物給付分 （再掲）
		多数該当分	その他	多数該当分	長期疾病分	入院分	その他			
総数	件数								0	
	高額療養費(円)								0	
(再掲) 前期 高齢者分	件数								0	
	高額療養費(円)								0	
(再掲) 70歳以上 一般分	件数								0	
	高額療養費(円)								0	
(再掲) 70歳以上現役 並み所得者分	件数									
	高額療養費(円)									
(再掲) 未就学児分	件数									
	高額療養費(円)									
長期高額特定疾病該当者数								人		

事例③

A[平成20年1月20日で75歳(一般:一般所得)]
 B[73歳(一般:一般所得)]
 C[45歳(一般:一般所得)]

※図中表記について

(被保険者)



(レセプトの種類)
 法定負担額
 一部負担金
 指定公費負担
 (医療費)

(もしくは自己負担額)

※赤字は現物給付化された高額療養費

※青字は現金給付による高額療養費

(平成20年1月19日までの医療費)



入院
 40,000円
 20,000円
 2,200円
 (200,000円)

■70歳以上入院の
 自己負担限度額(一般所得)
 22,200円
 ■償還額
 17,800円 = 40,000 - 22,200

★指定公費負担額
 2,200円 = 22,200 - 20,000



入院
 80,000円
 40,000円
 4,400円
 (400,000円)

■70歳以上入院の
 自己負担限度額(一般所得)
 44,400円
 ■償還額
 35,600円 = 80,000 - 44,400

★指定公費負担額
 4,400円 = 44,400 - 40,000



入院
 150,000円
 (500,000円)

■70歳未満入院の自己負担限度額(一般所得)
 82,430円
 = 80,100 + (500,000 - 267,000) × 0.01
 ■償還額
 67,570円 = 150,000 - 82,430

■70歳以上世帯の
 自己負担限度額(一般所得)
 44,400円
 ■償還額
 15,600円 = (20,000 + 40,000) - 44,400

■国保世帯の自己負担限度額
 88,430円
 = 80,100 + (1,100,000 - 267,000) × 0.01
 ■償還額
 105,970円 = 194,400 - 88,430
 うち、
 70歳未満現物給付済分 67,570円
 (現金) 38,400円 = 105,970 - 67,570

国民健康保険毎月事業状況報告書（事業月報）C表（2）

（平成 年度：平成 年 月）

月診療分

2. 高額療養費の状況

事例③ 現物給付時		合算分		単独分				他法併用分	合計	現物給付分 （再掲）
		多数該当分	その他	多数該当分	長期疾病分	入院分	その他			
総数	件数					1		2	3	3
	高額療養費(円)					67,570		53,400	120,970	120,970
(再掲) 前期 高齢者分	件数							2	2	
	高額療養費(円)							53,400	53,400	
(再掲) 70歳以上 一般分	件数							2	2	
	高額療養費(円)							53,400	53,400	
(再掲) 70歳以上現役 並み所得者分	件数									
	高額療養費(円)									
(再掲) 未就学児分	件数									
	高額療養費(円)									
長期高額特定疾病該当者数								人		

2. 高額療養費の状況

事例③ 現金給付時		合算分		単独分				他法併用分	合計	現物給付分 （再掲）
		多数該当分	その他	多数該当分	長期疾病分	入院分	その他			
総数	件数		2						2	
	高額療養費(円)		54,000						54,000	
(再掲) 前期 高齢者分	件数		2						2	
	高額療養費(円)		39,803						39,803	
(再掲) 70歳以上 一般分	件数		2						2	
	高額療養費(円)		39,803						39,803	
(再掲) 70歳以上現役 並み所得者分	件数									
	高額療養費(円)									
(再掲) 未就学児分	件数									
	高額療養費(円)									
長期高額特定疾病該当者数								人		

(70歳以上合算分)
15,600
+
(国保世帯全体合算分の70歳以上分)
 $105,970 \times 44,400 / 194,400 = 24,203$